

平成21年度決算

平成21年度の各会計の決算です。

みなさんから納めていただいた市民税などの税金や地方交付税などの収入で、「元気な風がふくまちなかま」に向けて事業を実施致しました。

一般会計決算では、収入総額は172億4,006万円、支出総額は165億9,434円で差し引き6億4,572万円の黒字となり、翌年度への繰越事業費充当財源である845万円を差し引いた実質収支は6億3,727万円の黒字となりました。

その他の特別会計を含む全会計の決算は、下表のとおりです。

市民の皆さんの生活に密接に関係している一般会計がどのように使われたか、その決算の概要についてもお知らせします。

●各会計別決算状況

会計名	歳入	歳出
一般会計	172億4,006万円	165億9,434万円
特別会計国民健康保険事業 (単年度決算額) (前年度繰上充用金)	54億4,521万円	61億7,815万円 (54億2,266万円) (7億5,549万円)
住宅新築資金等特別会計 (単年度決算額) (前年度繰上充用金)	455万円	6億1,737万円 (163万円) (6億1,574万円)
地域下水道事業特別会計	9,222万円	8,824万円
公共下水道事業特別会計	20億3,696万円	20億3,500万円
老人保健特別会計	1,227万円	1,181万円
公共用地先行取得特別会計	676万円	676万円
介護保険事業特別会計	35億510万円	34億5,650万円
保険事業勘定	34億6,787万円	34億2,172万円
サービス事業勘定	3,723万円	3,478万円
後期高齢者医療特別会計	6億1,912万円	6億791万円

※前年度繰上充用金は、前年度の歳入不足額に対して翌年度の歳入を繰上げて充てることです。

●一般会計

収入総額 172億4,006万円

市税	42億2,020万円	自主財源 58億6,896万円 (34.0%)	収入総額 172億4,006万円
繰越金	8億4,163万円		
基金の取崩	1億1,160万円	依存財源 113億7,110万円 (66.0%)	
諸収入	2億7,906万円		
分担金・負担金	1億5,707万円		
使用料・手数料	1億4,621万円		
財産収入・寄附金	1億1,319万円		
地方交付税	48億6,625万円		
国庫支出金	34億3,270万円		
市債	13億9,935万円		
県支出金	10億1,104万円		
地方譲与税	1億4,404万円		
地方消費税交付金など	5億1,772万円		

支出総額 165億9,434万円

◎目的別支出の状況

福祉サービスの提供など	民生費	72億9,122万円	43.9%
借入金の返済	公債費	22億1,019万円	13.3%
市役所窓口サービスなど行政の推進	総務費	21億1,971万円	12.8%
雇用対策に	労働費	5,697万円	0.3%
教育の充実に	教育費	13億1,248万円	7.9%
道路や市街地の整備	土木費	13億7,556万円	8.3%
保健医療やごみ処理など	衛生費	13億3,970万円	8.1%
消防防災対策に	消防費	4億7,765万円	2.9%
市議会運営に	議会費	1億8,590万円	1.1%
農業振興に	農林水産業費	1億1,581万円	0.7%
商工業振興に	商工費	9,595万円	0.6%
災害復旧に	災害費	1,320万円	0.1%

●市税収入の内訳

①市民税

個人均等割	5,776万円
所得割	16億5,199万円
法人均等割	7,217万円
法人税割	1億300万円

③軽自動車税 7,619万円

④たばこ税 2億6,972万円

②固定資産税

土地	5億9,678万円
家屋	8億3,053万円
償却資産	1億9,261万円
交付金	3,933万円

⑤都市計画税

土地	1億6,566万円
家屋	1億6,448万円

●積立金及び地方債現在高(普通会計)

	平成21年度末	住民1人当たり
積立金現在高	30億473万円	約6.6万円
地方債現在高	181億3,600万円	約39.8万円

【平成22年3月末住民基本台帳人口 45,577人】

●健全化判断比率

(単位:%)

実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
実質赤字額なし (13.50)	連結実質赤字額なし (18.50)	15.8 (25.0)	143.9 (350.0)

()内は早期健全化基準

●資金不足比率

(単位:%)

公営企業会計の名称	水道事業会計	病院事業会計	公共下水道事業特別会計
資金不足比率	なし	なし	なし

●主な事業

◎バス電車路線等確保事業 決算額 942万円
市民の生活に密着した公共交通の確保を図りました。

◎妊婦健診公費拡充事業 決算額 2,630万円
妊婦健診の公費負担回数を前年度の6回から14回まで拡充し、安心な出産・子育て環境を確保しました。

- ◎環境保全推進事業 決算額 963万円
暮らしやすいまちづくりのためにゴミの減量化及び資源リサイクルを図りました。
- ◎祭り実行委員会に対する助成 決算額 1,181万円
筑前中間さくらまつり, 川まつり, やっちゃん祭り, 西部市場まつりの各実行委員会に対し助成し、地域住民の交流や活性化を図りました。
- ◎地域経済活性化事業(プレミアム付商品券) 決算額 750万円
景気浮揚策として10%のプレミアム付商品券を発行し、地域経済の活性化を図りました。
- ◎イルミネーション設置事業 決算額 630万円
御館・通谷線の歩道にイルミネーションを設置することで、活気ある明るいまちづくりを行いました。
- ◎見守りネットワーク事業 決算額 70万円
65歳以上の高齢者を対象に、市内各団体によるネットワークを構築し地域ぐるみで見守りを実施する体制づくりを行いました。
- ◎二夕股東中牟田線道路改良事業 決算額 9,013万円
垣生と中底井野を結ぶ幹線道路を整備し、西部地域における道路交通の円滑化を図りました。
- ◎御館・通谷線桜台二丁目法面崩壊防止事業 決算額 7,997万円
- ◎垣生公園駐車場整備事業 決算額 3,533万円
垣生公園駐車場に身障者駐車スペースを増設する等の工事を行い、安全で魅力的な公園づくりを行いました。
- ◎高規格救急車導入事業 決算額 3,148万円
最新の高規格救急車に更新し、救急救命士との連携をさらに強化し救急活動の充実を図りました。